

(2) 水泳競技 国体選手選考会開催要項

第 77 回国民体育大会岩手県代表選考会
兼 令和 4 年度 岩手県選手権水泳競技大会

◆大会情報

| | |
|------|--|
| ◇主 催 | 岩手県、(公財)岩手県体育協会 |
| ◇共 催 | 岩手県教育委員会、岩手県高等学校体育連盟、岩手県中学校体育連盟、盛岡市、盛岡市教育委員会、(公財)盛岡市スポーツ協会 |
| ◇主 管 | (一社)岩手県水泳連盟 (特非)盛岡市水泳協会 |
| ◇期 日 | 令和 4 年 6 月 11 日 (土) ~ 12 日 (日) |
| ◇会 場 | 盛岡市立総合プール (盛岡市本宮 5 丁目 3-1) 【50m×予選 9 レーン/決勝 8 レーン】 |

◆日程

| | 第 1 日目 | 第 2 日目 |
|---------------------|------------|------------|
| 先行入場 | 2 次要項で公表する | — |
| 選手開場 | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| 一般入場 | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| ウォーミング アップ(朝) | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| 競技役員主任会議 | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| 競技役員全体会議 兼 代表者会議 | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| 開会式 | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| 競技開始 | 2 次要項で公表する | 2 次要項で公表する |
| 閉会式 | — | 競技終了後 |

◆競技方法

- (1) 競技は、令和 4 年度 (公財) 日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別、クラス別に行う。
- (2) 予選は 9 レーン、決勝は 8 レーンを使用する。
- (3) 女子 800m 自由形、男子 1500m 自由形、リレー競技についてはタイムレース決勝とし、それ以外の種目は予選・決勝を行う。決勝は予選の結果上位 8 名が出場できる。なお特別な理由がない限り棄権は許されない。また、棄権者が出た場合は予選 9 位以下の次点選手を最大 2 名まで補欠選出し、決勝へ出場権を与える。
- (4) 決勝進出において、同記録で複数の選手が並んだ場合はスイムオフを行う。また、競技の実施時間は該当選手双方と協議のうえ決定する。
- (5) 背泳ぎを除く予選競技はオーバーザトップ方式で行う。競技が終わった選手は横退水をすること。
- (6) 200m 以上の競技で本大会標準記録から著しく遅れた選手は、競技を途中で中止させることがある。

◆年齢区分

- (1) 個人種目は「学童」「無差別」とする。
- (2) リレー種目は「学童/クラスコード 01」「無差別/クラスコード 02」とする。なお男女混合チームは認めない。また学童の選手が無差別クラスのリレー競技にメンバーとして出場することができる。

◆予選班組

(1) エントリータイムによる混合分け方式とする。

◆競技種目

(1) 無差別クラス

| | | | | | | |
|---------|-------|--------|--------|------|---------|----------|
| 自由形 | 50m | 100m | 200m | 400m | 女子 800m | 男子 1500m |
| 背泳ぎ | 50m | 100m | 200m | | | |
| 平泳ぎ | 50m | 100m | 200m | | | |
| バタフライ | 50m | 100m | 200m | | | |
| 個人メドレー | 200m | 400m | | | | |
| リレー | 4×50m | 4×100m | 4×200m | | | |
| メドレーリレー | 4×50m | 4×100m | | | | |

(2) 学童クラス

| | | |
|---------|-------|--------|
| 自由形 | 50m | 100m |
| 背泳ぎ | 50m | 100m |
| 平泳ぎ | 50m | 100m |
| バタフライ | 50m | 100m |
| 個人メドレー | 200m | |
| リレー | 4×50m | 4×100m |
| メドレーリレー | 4×50m | 4×100m |

◆申込規定

(1) 資格

- ①選手は令和4年度（公財）日本水泳連盟競技者登録完了者であること。なお、未登録者の参加は認めない。
- ②選手が所属する団体（チーム）も同様に団体登録が完了していること。なお、未登録団体の参加は認めない。
- ③別表の参加標準記録以内で完泳可能な種目に限り申し込みができる。また、短水路あるいは長水路どちらかで完泳できる種目への申し込みを認める。なお、明らかな実力不足で申込規程違反と認められる場合は、当連盟臨時理事会に諮り、当該団体の大会出場停止等の罰則措置を科す場合がある。
【注】長水路の標準記録を短水路で突破しても出場はできない。
【注】エントリータイムは短水路の記録を入力すること。
- ④学童の選手が200m個人種目（個人メドレーを除く）に出場する際は、無差別クラスで、且つ無差別クラスの標準記録を突破可能な選手のみ出場できる。
注）エントリーの際に該当種目のクラスコード「02」を必ずチェックすること。
- ⑤出場する団体（チーム）は、競技役員1名以上の公認競泳競技審判資格を有する帯同役員を協力することとし、（a）参加申込書の協力帯同役員欄に氏名を記入すること。
- ⑥県外の登録団体（チーム）の出場を認めない。
- ⑦上記⑥に記載されている県外の登録団体及び選手であっても、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔本則第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に定められた「ふるさと選手制度」を活用し、国体に岩手県代表選手として権利を持っている者は県内選手として参加でき、決勝にも出場できる。

出場する

- (2) 制限 ①個人種目の出場数は制限しない。
 ②団体（チーム）から同一リレー種目への出場数に制限はしない。ただし、同一選手が複数チームに掛け持ちでの出場を禁止する。また、クラスが異なっても同様とする。
 例) (1)同一選手がAチームとBチーム両方に掛け持ち出場はできない。
 (2)学童選手が同じリレー種目に「学童」と「無差別」の両方には出場できない。
- (3) 申込金 ①個人種目 1種目につき 1,500円
 ②リレー種目 1チームにつき 3,000円
 ③プログラム代 500円 ※参加者全員購入のこと
- (4) 申込方法 ①Web-SWMSYSでエントリーを行い、下記(a)～(d)を期日までに大会事務局に郵送、もしくは持参すること。なお、(e)申込金は岩手県水泳連盟郵便口座に振り込むこと。
 ②参加申込書に貼付する申込受領書は複写物とする。
- (5) 申込締切 令和4年5月11日(水) Web締切 13日(金) 必着

| |
|--|
| << 申込必要書類 >> (a) 参加申込書 ※岩手県水泳連盟 HP よりダウンロードし、受領証を添付すること (b) 競技会申込（エントリー）一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (c) 競技会申込（エントリータイム）一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (d) 競技会申込（リレー）一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (e) 申込金 ※振り込んだ後に受領証複写物を（a）に貼付すること |
| << 郵送先 >> 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮5丁目1-11 熊さんビル3階 岩手県水泳連盟「令和4年度県選手権事務局」宛て |
| << 振込先 >> 郵便振込 口座番号 02350-7-9265（加入者名；岩手県水泳連盟） ※通信欄には「令和4年度県選手権」と記入すること |
| << 問い合わせ >> 問い合わせは FAX で受付する（FAX；019-681-7156） |

◆表彰

- (1) 各クラス及び各種目上位3名にメダルを授与する。
 (2) 優秀選手賞…各年齢区分男女1名ずつに授与する。(学童男女、無差別男女；合計4名)
 (3) 佐々木猛杯…無差別クラス男女100m自由形の選手権獲得者に授与する。
 (4) 瀬川政雄杯…無差別クラス男女400m自由形の選手権獲得者に授与する。
 (5) 各種目の表彰式を昼休憩時間、及び競技終了後に行う。また、優秀選手賞の表彰は閉会式に行う。

◆申込確認

- (1) 申込締切後に申し込み状況の確認をメールで各団体（チーム）に送る。なお、訂正については期日を設け、この期間内に受け付けるものとし、受付期間外、及び大会当日の変更は一切認めない。

- (2) エントリータイムの入力ミスにより標準記録を突破していない選手はこの訂正受付期間に必ず訂正すること。なお、訂正しない場合は当該種目への出場を認めない。また、その場合、種目代及びプログラム代の返金はしない。
- (3) 種目の変更は、申し込み状況の訂正受付期間に申し出ること。
- (4) 種目の追加は、申込締切後は一切認めない。
- (5) 主催者側の理由で申し込み状況、あるいはプログラム掲載内容に間違いがあった場合は申込状況の訂正受付期間以外でも訂正を行う。

◆その他

- (1) プログラム1部 500円で販売する。参加者は必ず購入のこととする。
- (2) 宿泊については各団体（チーム）で手配すること。
- (3) 大会当日の昼食（弁当）の斡旋はしないため、各自で準備すること。
- (4) 怪我は主催者側で応急処置は行うが、その後の対応は各団体（チーム）で行うこと。
※傷害保険等の加入も主催者側では行わない。
- (5) 2次要項は申込締切後、（一社）岩手県水泳連盟ホームページに掲載する。
- (6) 新型コロナウイルス感染症予防対策について、別紙をご参照ください。

◆国民体育大会岩手県代表選手選考

- (1) 競泳委員会により国民体育大会岩手県代表選手選考を兼ねる。